

# バイオ インフォメーション

原稿は掲載希望月(号)の前月15日までに  
bioinfo@sbj.or.jp宛にお送り下さい。

(共) 本会の共催行事, (協) 協賛, (後) 後援



## 第21回新産業酵母研究会講演会

日時 2022年5月20日(金) 14:00~

セミナー形式 オンライン開催 (Zoom 配信)

参加費 無料

申込締切日 2022年5月16日(月) 正午(厳守)

問合せ先 北本宏子(農研機構)・森田友岳(産総研)

TEL. 029-838-8355 E-mail: mincy-ml@ml.affrc.go.jp

☞ <https://sites.google.com/site/mincyjapan/>

## 界面コロイドラーニング

「第38回現代コロイド・界面化学基礎講座」(協)

会期 2022年6月2日(木)・3日(金) (オンライン開催)

問合せ先 第38回現代コロイド・界面化学基礎講座事務局

E-mail: jigyoukikaku\_01@colloid.csj.jp

☞ <https://colloid.csj.jp/202203/learning-38th/>

## 第26回腸内細菌学会学術集会

「次世代へ加速する腸内細菌研究

～マイクロバイオームの生理機能解明とその制御～」

会期 2022年7月7日(木)・8日(金)

会場 タワーホール船堀(東京都江戸川区)

参加事前登録締切日 2022年6月20日(月)

問合せ先 公益財団法人腸内細菌学会事務局

TEL. 03-5319-2669 FAX. 03-5978-4068

E-mail: jbf@ipecc-pub.co.jp

☞ <https://bifidus-fund.jp/meeting/index.shtml>

## 日本乳酸菌学会2022年度大会

会期 2022年7月8日(金)・9日(土)

会場 日本大学生物資源科学部大講堂(神奈川県藤沢市)

大会事務局・問合せ先 (大会事務局) 日本大学生物資源科学部ミ

ルク科学研究室 TEL. 0466-84-3658

E-mail: brs.jslab2022@nihon-u.ac.jp

☞ <http://jslab.jp/>

## 第38回ファジィシステムシンポジウム(FSS2022)(協)

「ファジィで一つになろう」

会期 2022年9月14日(水)~16日(金)

会場 東京都立産業技術大学院大学(東京都品川区)/東京都立産

業技術高等専門学校(東京都荒川区)

講演申込締切日 2022年5月27日(金)

講演原稿締切日 2022年7月8日(金)

事前参加申込締切日 2022年8月5日(金)

問合せ先 FSS2022実行委員会

E-mail: fss2022\_committee@mlsv.kochi-tech.ac.jp

☞ <http://fss.j-soft.org/2022/>

## 公益信託ENEOS水素基金 2022年度研究助成金公募

助成対象研究分野 水素エネルギーの製造・輸送・貯蔵ならびに  
CO<sub>2</sub>固定化に関連する技術分野で、独創的かつ先導的な基礎研究。

助成対象者 大学、公的研究機関等、営利を目的としない国内研究  
機関に所属する者。複数の研究者による共同研究も認める。特に  
若手研究者(40歳未満)からの応募を期待する。

助成の対象となる研究の実施期間

2022年10月1日~2024年9月末日

助成金額・件数 5件程度。総額5,000万円以内(1件1,000万円を  
限度とする)

応募期間 2022年4月1日(金)~5月10日(火) 必着

応募方法 所定の申請書を受託者に提出

申込・問合せ先(受託者) 〒105-8574 東京都港区芝3-33-1

三井住友信託銀行 個人資産受託業務部 公益信託グループ 公益信  
託ENEOS水素基金 TEL. 03-5232-8910

☞ [https://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/  
public/example/list.html](https://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html)

## 公益財団法人アステラス病態代謝研究会

2022年度 研究助成・ステップアップ研究助成・海外留学補助 公募

### 【研究助成金】

助成金額 200万円/件(80件)

趣旨 疾患の解明と画期的治療法の開発に資する研究」であり、  
「独創性、先駆性が高い萌芽的研究提案」、あるいは「臨床的意義  
の高い成果が期待できる研究提案」を助成。「個人型研究を新たに  
提案する研究者」「女性研究者」「教室を立ち上げたばかりの研究  
者」「留学から戻られたばかりの研究者」「ライフイベント(出産、  
育児、介護など)と研究を両立させている研究者」を特に応援し  
たい。本財団の海外留学補助金を受領された方を対象とした研究  
助成枠を設定、他の申請と同様の採択基準を満たした方へ助成。

応募資格 提案研究を日本国内で実施する研究者。推薦者不要・年  
齢制限無し。

研究対象 生命科学領域全般(有機合成化学、天然物化学等を含む)

助成期間 2023年1月から2年

### 【ステップアップ研究助成金】

助成金額 総額4,000万円、最大1,000万円/件(最大10件)

趣旨 本財団から研究助成を受けた研究のうち、画期的な創薬・  
治療法の開発・実用化や新たな研究領域の創出など、次代を切り  
拓く期待が大きい研究に対する継続支援。

応募資格 2018及び2019年度に本財団から研究助成を受けた研究  
テーマを、さらに発展させたい研究者。推薦者不要・年齢制限  
無し。

研究対象 生命科学領域全般(有機合成化学、天然物化学等を含む)

助成期間 2023年1月から2年

## 【海外留学補助金】

**助成金額** 最大700万円/件(11件)。

**趣旨** 将来の日本の生命科学の発展を牽引できる人材を育成することを目的として、基礎的な研究能力を修得した日本人研究者が世界トップレベルの研究者と切磋琢磨するための留学を支援。女性研究者、創薬科学領域の研究者からの応募を歓迎。

**応募資格** 2022年4月～2023年12月に1年間以上の海外留学を開始する研究者。博士号取得済みもしくは留学開始までに取得見込みの研究者。

**研究対象** 生命科学領域全般(有機合成化学,天然物化学等を含む)

**助成期間** 留学開始日から1年間

**申請受付期間** 2022年4月1日(金)～5月31日(火)16時

**問合せ先** 公益財団法人 アステラス病態代謝研究会 事務局

TEL. 03-3244-3397 FAX. 03-5201-8512

E-mail: byoutai@jp.astellas.com

☞ <https://www.astellas-foundation.or.jp/>

## 公益財団法人ロッセ財団 第10回(2023年度)研究助成事業公募

### 【研究者育成助成<ロッセ重光学術賞>】

**趣旨** 「食と健康」の分野において、優れた若手研究者がわが国トップクラスの研究者として成長することを願い、それにふさわしい支援を行おうとするものであり、国内の民間助成としては新しい形態の助成制度。助成対象者には、テニュア職に就くことを目標に、育成支援教員の下で安定した研究の場を確保しつつ、研究に必要な資金を長期にわたり助成。

**助成金額・期間・件数** 1500万円/年、最長5年間助成、1件

**助成対象分野** ①食料の生産・加工・流通・保存・備蓄・廃棄に関わる技術、②食品のマーケティング、③食文化、④嗜好性(おいしさ、味覚)、⑤栄養・機能性、⑥食品安全・衛生、⑦その他分野横断的領域

**応募資格** 本年4月1日時点で原則40歳以下の博士号取得者、国籍不問だが本人が日本語で申請書を記載できる方、他

**応募方法** 郵送不要。Web上でのみ申請手続きを行ってください。

**応募締切日** 2022年6月24日(金)正午までにWebで登録完了

**問合せ先** 公益財団法人ロッセ財団 研究助成担当

E-mail: zaidan.lotte@lotte-hd.co.jp

### 【「奨励研究助成」(A)・(B)】

**趣旨** 将来、国際的に活躍する可能性を秘めた、優秀で志の高い若手研究者を対象とした助成制度。自然科学から人文・社会科学にわたる「食と健康」の分野において、独創的・先端的な研究に専念する優れた若手研究者を助成。

**応募資格** 本年4月1日時点で原則40歳以下、国籍不問、他

**助成金額・研究期間・助成件数**

《「奨励研究助成」(A)》 助成金額:上限300万円,研究期間:1年から3年まで選択可,助成件数:合計35件程度

《「奨励研究助成」(B)》 助成金額:上限100万円,研究期間:1年,助成件数:20件程度

## 助成対象分野

1. 「奨励研究助成」(A)・(B)共通(※申請対象年齢原則40歳以下) ①食料の生産・加工・流通・保存・備蓄・廃棄に関わる技術、②食品のマーケティング、③食文化、④嗜好性(おいしさ、味覚)、⑤栄養・機能性、⑥食品安全・衛生、⑦その他分野横断的領域

2. 社会実装型研究分野(「奨励研究助成」(A)のみ選択可)

(※申請対象年齢原則50歳以下)

⑧社会実装を念頭に置いた「食と健康」の実現のための研究

**応募資格** 本年4月1日時点で原則40歳以下の博士号取得者、国籍不問だが本人が日本語で申請書を記載できる方、他。ただし、「奨励研究助成(A)」の「社会実装型研究分野」⑧の応募のみ、本年4月1日時点で原則50歳以下とします。

**応募締切日** 2020年6月3日(金)正午までにWebで登録完了

**応募方法・問合せ先** 同上

☞ <http://www.lotte-isf.or.jp>

## 理化学研究所環境資源科学研究センター 生体機能触媒研究チーム 特別研究員または研究員募集(W21298)

**募集職種、募集人数** 特別研究員または研究員いずれか1名

**職務内容** 酵素または化学触媒を複数組み合わせることにより自己触媒や分岐など、新たな機能が生まれることを実験的に検証できる人材を求めます。上記の研究を行うため、酵素化学、代謝設計、代謝解析、合成生物学、触媒化学、システムケミストリーなどの関連分野の研究経験と高い能力を有する特別研究員または研究員を募集します。自律的または主体的に研究し、チームを活性化してくれる人材を幅広く求めます。

**応募資格** 酵素化学、代謝設計、代謝解析、合成生物学、触媒化学、システムケミストリーなどの関連分野の研究経験と高い能力を有する者。研究チーム内外の協力者と円滑なコミュニケーションを図り、連携・協働して業務に従事できる者。

〈研究員〉博士号取得後5年を超える者。またはそれに相当する者。  
〈特別研究員〉博士号取得後5年以内の者(もしくは、着任日までに学位取得可能な者)。

**応募方法** 応募する方は、必ず事前に下記「問合せ先」にご照会ください。当チームからの返信を以て推薦書以外の提出書類(PDF)を、nakamuralab-recruit@ml.riken.jp(生体機能触媒研究チーム採用担当)までメールでお送りください。

PDFは内容の分かるファイル名とし、メールの件名欄には「応募書類の提出:公募番号(W21298)、応募職名」を記載してください。

推薦書は、推薦者より直接ご提出いただきます。nakamuralab-recruit@ml.riken.jp(生体機能触媒研究チーム採用担当)までメールでお送りください。ファイル名を「生体機能触媒研究チーム研究員/特別研究員公募(応募者氏名)の推薦書」とした上で、本文に応募者氏名と推薦者氏名・連絡先(名前、所属、職名、電話番号、メールアドレス)を明記してください。

メールの件名欄には、「推薦書の提出:公募番号(W21298)、応募職名、応募者氏名」を記載してください。

**着任時期** 候補者決定後できるだけ早い時期(応相談)

**締切日** 2022年5月31日(火)

**問合せ先・書類送付先** 理化学研究所 環境資源科学研究センター 生体機能触媒研究チーム 採用担当

Email: nakamuralab-recruit@ml.riken.jp

☞ [https://www.riken.jp/careers/researchers/20220217\\_1/index.html](https://www.riken.jp/careers/researchers/20220217_1/index.html)